

フィールドワークに^{ちょうせん}挑戦!

五感で体験 日本の祭り

みて、きいて、さわって、かいて、おそなえして、みんなであわせてたべてかんじる

みて、きいて、さわって、かいて、おそなえして、みんなであわせてたべてかんじる



わたしのねがい

させつ

かたちのいみ

日

本

の

祭

り

いのり

はなしあう

にほんのでんとう

ふしぎなたいけん

きりかみ

みてしらべて

はれのひ

ささげもの

ねがい

かみさま

さいだん

✿ 小学4年生から6年生対象 ✿

2024年7月21日(日)
10時30分➡15時30分

おそなえもの

わし

にほん

みんぱく夏休みこどもワークショップ

フィールドワークに挑戦！五感で体験 日本の祭り

みて  きいて  さわって  かいで  たべる

実施日：2024年7月21日(日)
時間：10時30分～15時30分(10時00分～受付開始)
会場：本館第3セミナー室、本館展示場
対象：小学4年生～小学6年生
定員：10名
参加費：500円
講師：鈴木 昂太(国立民族学博物館 助教)
持ち物：昼食、飲み物、タオル、筆記用具
※昼食時間は保護者と館外に出ていただくこともできます。

応募方法：事前申込制(先着順)

2024年6月20日(木)午前10時から
※定員に達し次第受付終了

申込方法：当館ホームページのイベント予約サイトより
お申込ください。

1回1名に限り申込可能です

イベント予約サイト



【当日の予定】

10:00～10:30 開場/受付
10:30～12:00 講師のお話と展示場の見学
12:00～13:00 昼休憩

13:00～14:50 午後のおはなし、切紙(きりかみ)づくり
14:50～15:00 休憩
15:00～15:30 祭壇(さいだん)づくり
記念撮影/終わりの会

内容：展示場にて、講師と日本の祭りについて学んだあと、お祭りに用いる切紙(きりかみ)の制作や祭壇の飾りつけを体験します。

※今回のプログラムは、展示場などのオープンスペースで実施しますが、子どもたちの自立心を尊重するため、ワークショップ中はお子さんのみでご参加ください。
※記念撮影と終わりの会は、保護者の方もご参加いただけます。

【祭壇の飾りつけとお供え物について】

今回の飾りつけで使用するお供え物は、小麦、小豆、米(餅)、大豆、果物を用意し扱います。



アレルギーをお持ちの方は必ず予約サイトの備考欄にておしらせください。

切紙(きりかみ)・切り紙とは？

かみさまの場所やカタチを表すために作られた「紙のかざり」です。地域によってすこしずつカタチがちがいます。



鈴木 昂太
(国立民族学博物館 助教)

専門は日本民俗学。神に捧げる歌舞である神楽を中心とした民俗芸能の研究に取り組む。主な研究内容は、神楽を舞う宗教者の歴史や祭りに関わる人々のつながり、人と神との交流の諸相など。近年の論文に「神楽と国譲り神話—近代における芸能の創造」「歴史と地域のなかの神楽」(法蔵館)、「広島県庄原市西城町(旧奴可郡)の神弓祭」『無形文化遺産研究報告』(16)など。



制作した切紙と当日の写真を、7月25日(木)～8月6日(火)まで本館2階 探究ひろば横の休憩所に展示します。
(作品返却：8月8日(木)以降に参加者へ返送します)

国立民族学博物館 National Museum of Ethnology

●開館時間…………… 10:00～17:00(入館は16:30まで) ●観覧料…………… 一般580円/大学生250円/高校生以下無料
●休館日…………… 水曜日(水曜日が祝日の場合は直後の平日) ※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

交通のご案内

- 大阪モノレール…「万博記念公園駅」・「公園東口駅」下車徒歩約15分
 - バス…………… 阪急茨木市駅・JR茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分
 - 乗用車…………… 万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分
- ※大学生・一般の方は万博記念公園各ゲートで、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。
※高校生以下の方、国立民族学博物館友の会会員の方は万博記念公園各ゲート有人窓口で、みんぱくへ行くこととお申し出いただき、通行証をお受け取りください。
※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。

〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園10番1号
企画課 博物館事業係
Tel:06-6878-8532(土日祝を除く9:00-17:00)
Fax:06-6878-8242
Mail:workshopinfo@minpaku.ac.jp
https://www.minpaku.ac.jp/

